

2020年3月3日
日本製鉄株式会社

圧延H形鋼として世界最大のメガハイパービーム™の販売開始 ～大型構造物・社会インフラ整備の効率化に貢献～

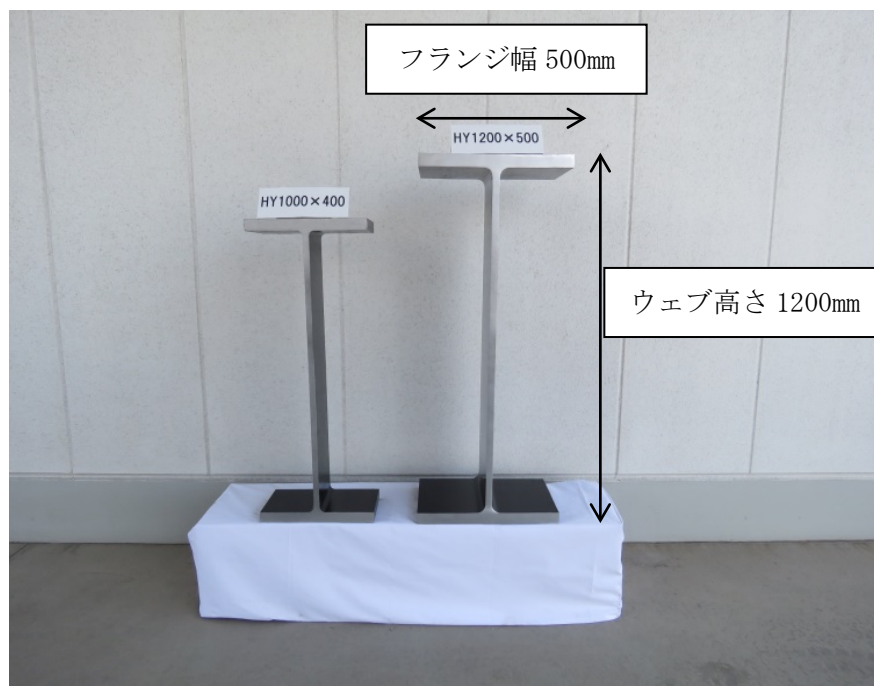
日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、この度、既存の大型サイズを約2割超える製品ウェブ高さ1200mm迄の圧延プロセスを確立し、大断面サイズを中心としたハイパービーム®（外法一定H形鋼）のサイズメニューを拡充して、2020年4月より、新たに‘メガハイパービーム™（MEGA NSHYPER BEAM™）’として販売開始します。

製造拠点の日本製鉄和歌山製鉄所堺大形工場は、1961年10月より、ユニバーサルミルを採用した国内初の大形形鋼工場として操業を開始し、これまで世界最大級の超極厚H形鋼やハット形鋼矢板等の新商品を世に送り出してきました。中でも、画期的な製造プロセスの導入により、1989年から製造・販売を開始したハイパービーム®は、ウェブ高さ・フランジ幅一定により設計簡素化と加工省力化を実現し、以降もサイズメニューの拡充も行いながら、豊富なバリエーション、優れた寸法・形状精度と正確なデリバリー等により、お客様から信頼を得てきました。

今回のメガハイパービーム™販売開始によって、建築物の大型化に伴う鉄骨の大断面化、深刻化する人手不足を背景とした更なる工期の短縮化のニーズに最大限にお応え出来ると確信しています。また、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMP0）が認証するエコリーフ環境ラベルについても今後申請していきます。



（写真①） 日本製鉄が支援する堺ブレーザーズ/関田選手（右）と
メガハイパービーム™（中央）・ハイパービーム®（左）



(写真② 左はハイパービーム® (ウェブ高さ 1000mm×フランジ幅 400mm)、
右はメガハイパービーム™ (ウェブ高さ 1200mm×フランジ幅 500mm))

日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)にも合致した活動(「住み続けられるまちづくりを」)を通じて、これからも社会の発展に貢献して参ります。

(お問い合わせ先)

- ・リリースに関するお問い合わせ
総務部広報センター 03-6867-3419
- ・製品、事業に関するお問い合わせ
建材営業部建築建材室 03-6867-5419
建材開発技術部建築建材技術室 03-6867-6385